

2006年1月22日 主日礼拝 洗礼式

司 会 二見兄 今村兄 中村勝兄
奏 楽
祈 禱 川村師 久保田兄 右沢兄

使徒信条

賛 美 聖歌459番 (神様感謝します)

(私の父は今もなお)

聖 書 マルコによる福音書6章30～44節
マタイによる福音書4章1～11節

音 楽 レイクウッドDVD
ゴスペル・クルー

メッセージ 「ピンチはチャンス」小崎淳広副牧師
「八風吹けども動ぜず」大川従道牧師

賛 美 献金“明日はどんな日か”

主の祈り

祝 禱

(マタイ四の四)

「イエスは答えて言われた、『人はパンだけで生きるものではなく、神の口から出る一つ一つの言で生きるものである』と書いてある」

石の枕

井上ひさしファンとしては、どの本も面白いが、最新作の「ふいふい」も豊かなエッセイだ。私なら「ウフフのフ」にするのだが。

よその国のやり方が最良という舶来上等主義から言うのではないが、少くとも我が国の入学試験問題の出し方については、よそからも学んだ方がよい。

アメリカのある大学。「ここにあなたの一生を書き綴った一冊の伝記があって、その総ページは300頁である。さて、その270頁目にはどんなことが書いてあるだろうか。その270頁目を書きなさい」

一頁分、なにかを書かなければならないのだから、なによりもまず文章力が試される。300頁のうち270頁目のことになれば、たぶん人生の終結部にあたるから、書き手は、かねてから考えている自分の将来像、即ち仕事、結婚、家庭のこと人生論等を日頃から考えていないと書けない。

フランスの大学入試はもっとすごい。「夜更けにセーヌ川の岸を通りかかった君は、一人の娼婦がいままさに川へ飛び込もうとしているところに出会う。さて、君は言葉だけで彼女の投身自殺を止めることができるだろうか。彼女に死を思い止まらせ、ふたたびこの世界で生きていく元気を与えるように説得を試みよ」

どちらの出題も、日本のような暗記問題ではない。幼いころから自分と人間について考えていないと書けはしない。ちなみに、フランスの問題に「『私と結婚してください』と説得するしかありません」と書いてめでたく合格したアンドレ・マルローという学生がいた。彼はのちに、「人間の条件」や「王道」などの小説を書き、やがて文化相になった。

以上、ギリシャ出発前にあわてて書いた原稿である。お互い今年も聖書を通して深く考え、人生の答えを発見しましょう。勿論、Jesus is the Answer.です。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう!

Aコース:マタイ15章～19章 Bコース:出エジプト記1章～18章

[大和ニュース]

- ・ 受洗おめでとうございます。山内裕貴兄(高松家の教会)。中富京子姉(ナオミ会)。
- ・ 新約聖書読み競争が大好評!!むさぼるように読みましょう。
- ・ 本日、入門、学生会、青年会、アブラハム会、モーセ会等あり。
- ・ 本日の「宴会礼拝」は、デュオコンサート。西由起子様と須江太郎様。4時～5時10分。
- ・ 今週の祈禱会の説教は、広島千代崎備道師です。水曜夜と木曜朝(ハンナ会あり)。
- ・ 伝道礼拝は、CBS講義に合流で、お休みです。
- ・ 準備祈禱会は、金曜夜9時～10時半。説教は大塚伝道師。共に祈り込みましょう。
- ・ 英語礼拝は、土曜夜7時半～8時40分。説教はB・コネリー師。すばらしいですよ。
- ・ 「VIP武蔵小杉」は、月曜夜7時より。ホテルザエルシにて。
- ・ 瀬戸カルバリーチャペルの起工式は27日11時より行われます。
- ・ 来週の「宴会」は人間劇場と福音漫才。説教は倉知師。